# 学校便り　6月号

令和６年6月3日　発行
和歌山市立岡崎小学校

学　校　長

初夏の風も爽やかな季節となりました。芽吹く青葉のように、子どもたちはすくすくと成長しています。5月31日には育友会委員総会にご出席いただきありがとうございました。子どものためにというお気持ちが伝わってまいりました。岡崎小学校へのご支援・ご協力を、改めて感謝申し上げます。

さて、学習指導要領では、獲得を目指す力について次の３点を挙げています。

① 生きて働く「知識・技能の習得」
② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力の育成」
③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力」

学び方についても、「子どもたちが何を学ぶか」ということだけでなく、学んだことを生かして「何ができるようになるか」を重視しています。具体的に授業の学習場面では、「学んだことを活用する場面」や「自分の学びを自覚して自分の学びを振り返る場面」を取り入れ子どもの学びをより確かにするように取り組んでいます。

家庭学習においても、音読・ドリル学習・プリント学習等の復習・予習に加え、自学ノート等を活用し、3つの力を育むように取り組んでいます。

自学ノートについては、2年生以上の学年で始まっています。（1年生はひらがなやカタカナが定着した3学期頃から取り組む予定です。）自分で課題を見つけ学習する自学ノート。自分で課題を見つけるのは、大人でも難しいことです。

廊下の掲示板に4年生の自学ノートが掲示されていました。とても素敵な内容でしたので、紹介させていただきます。

（子どもノートより、上から「イタリアについて」「へやの中の気温」「カブトムシのなかま」）

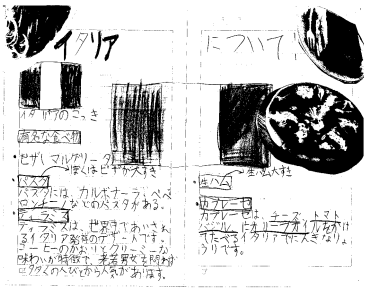
ほかにもたくさんのノートが掲示されています。

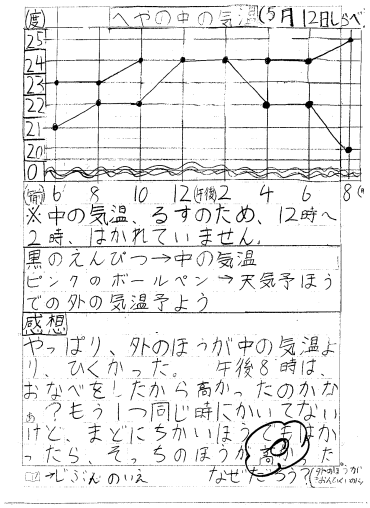
★学習を応用したしたノート
（月について、人間の体のしくみ・ふしぎ、香川県のうどん　等）

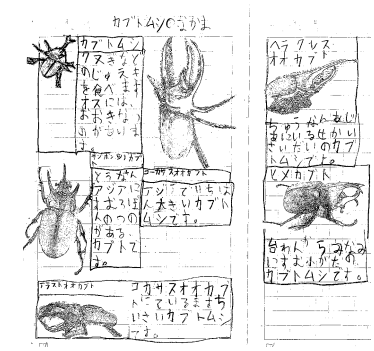
★自分の興味を追求したノート
（つるのおんがえし、かん（ジュース）のひみつ　等）

このように自分の様々な視点で自由に自分の考えをまとめることが出来ていました。また、自分の考えを相手にわかりやすく伝えるため、図を用いたりグラフを用いたり、様々な工夫をしていました。

**子どもたちのノートより**




各学年の今年一年の成長に想いを馳せ、その成長がより楽しみになりました。